

問題 2 (H 1 6)

④ 色鉛筆の入った A, B, C の 3 つの箱がある。A の箱には赤色と黄色が 1 本ずつの計 2 本, B の箱には赤色と青色が 1 本ずつの計 2 本, C の箱には赤色と黄色と青色が 1 本ずつの計 3 本が入っている。A, B, C の箱の中からそれぞれ 1 本ずつ色鉛筆を取り出すとき, 取り出した 3 本の色がすべて異なる確率を求めよ。ただし, それぞれの箱について, どの色鉛筆が取り出されることも同様に確からしいものとする。

④

問題 2 (H 1 7)

⑤ 右の図のように, 1 から 6 までの数字を 1 つずつ記入した 6 本の棒が筒状の容器に入っている。この容器の中から同時に 2 本の棒を取り出すとき, 取り出した 2 本の棒に書かれている数字の和が素数である確率を求めよ。ただし, この容器からどの棒が取り出されることも同様に確からしいものとする。



⑤

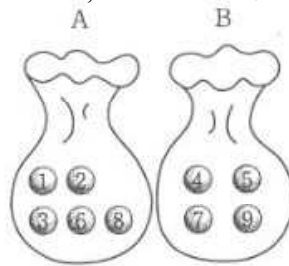
問題 2 (H 1 8)

④ さいころ 1 個と, 2, 3, 4, 6, 12 の数が 1 つずつ書かれた $\boxed{2}$, $\boxed{3}$, $\boxed{4}$, $\boxed{6}$, $\boxed{12}$ の 5 枚のカードがある。さいころを 1 回投げ, 出た目の数を a とし, この 5 枚のカードから 1 枚をひき, そのカードに書かれている数を b とする。このとき, $\frac{b}{a}$ の値が整数となる確率を求めよ。ただし, さいころのどの目が出ることも同様に確からしいものとし, $\frac{b}{a}$ どのカードがひかれることも同様に確からしいものとする。

④

問題 2 (H 1 9)

④ 右の図のように, A, B の 2 つの袋がある。A の袋には 1, 2, 3, 6, 8 の数字が 1 つずつ書かれた 5 個の玉が入っており, B の袋には 4, 5, 7, 9 の数字が 1 つずつ書かれた 4 個の玉が入っている。A, B の袋の中からそれぞれ 1 個ずつ玉を取り出すとき, 取り出した 2 個の玉に書かれた数字の積が 3 の倍数になる確率を求めよ。ただし, それぞれの袋について, どの玉が取り出されることも同様に確からしいものとする。



④

問題 2 (H 2 0)

④ 1 から 3 までの数字を 1 つずつ記入した 6 枚のカード $\boxed{1}$, $\boxed{1}$, $\boxed{2}$, $\boxed{2}$, $\boxed{2}$, $\boxed{3}$ がある。この 6 枚のカードを裏返してよく混ぜ, そこから同時に 2 枚のカードをひくとき, 2 枚のカードに書かれた数の和が 4 となる確率を求めよ。ただし, どのカードがひかれることも同様に確からしいものとする。

④

	H16 確率	H17 —	H18 確率	H19 確率	H20 確率
④					
⑤	—	確率	—	—	—

問題 2 (H 1 6)

④ 色鉛筆の入った A, B, C の 3 つの箱がある。A の箱には赤色と黄色が 1 本ずつの計 2 本, B の箱には赤色と青色が 1 本ずつの計 2 本, C の箱には赤色と黄色と青色が 1 本ずつの計 3 本が入っている。A, B, C の箱の中からそれぞれ 1 本ずつ色鉛筆を取り出すとき, 取り出した 3 本の色がすべて異なる確率を求めよ。ただし, それぞれの箱について, どの色鉛筆が取り出されることも同様に確からしいものとする。

④ $\frac{1}{4}$

問題 2 (H 1 7)

⑤ 右の図のように, 1 から 6 までの数字を 1 つずつ記入した 6 本の棒が筒状の容器に入っている。この容器の中から同時に 2 本の棒を取り出すとき, 取り出した 2 本の棒に書かれている数字の和が素数である確率を求めよ。ただし, この容器からどの棒が取り出されることも同様に確からしいものとする。



④ $\frac{7}{15}$

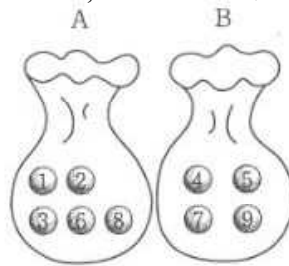
問題 2 (H 1 8)

④ さいころ 1 個と, 2, 3, 4, 6, 12 の数が 1 つずつ書かれた $\boxed{2}, \boxed{3}, \boxed{4}, \boxed{6}, \boxed{12}$ の 5 枚のカードがある。さいころを 1 回投げ, 出た目の数を a とし, この 5 枚のカードから 1 枚をひき, そのカードに書かれている数を b とする。このとき, $\frac{b}{a}$ の値が整数となる確率を求めよ。ただし, さいころのどの目が出ることも同様に確からしいものとし, どのカードがひかれることも同様に確からしいものとする。

④ $\frac{8}{15}$

問題 2 (H 1 9)

④ 右の図のように, A, B の 2 つの袋がある。A の袋には 1, 2, 3, 6, 8 の数字が 1 つずつ書かれた 5 個の玉が入っており, B の袋には 4, 5, 7, 9 の数字が 1 つずつ書かれた 4 個の玉が入っている。A, B の袋の中からそれぞれ 1 個ずつ玉を取り出すとき, 取り出した 2 個の玉に書かれた数字の積が 3 の倍数になる確率を求めよ。ただし, それぞれの袋について, どの玉が取り出されることも同様に確からしいものとする。



④ $\frac{11}{20}$

問題 2 (H 2 0)

④ 1 から 3 までの数字を 1 つずつ記入した 6 枚のカード $\boxed{1}, \boxed{1}, \boxed{2}, \boxed{2}, \boxed{2}, \boxed{3}$ がある。この 6 枚のカードを裏返してよく混ぜ, そこから同時に 2 枚のカードをひくとき, 2 枚のカードに書かれた数の和が 4 となる確率を求めよ。ただし, どのカードがひかれることも同様に確からしいものとする。

④ $\frac{1}{3}$

	H16 確率	H17 —	H18 確率	H19 確率	H20 確率
④					
⑤	—	確率	—	—	—